

2003  
No.588  
4月号



広報

# しよがわ

SHOGAWA  
PUBLIC RELATIONS

## 今月の主な内容

- 力を併せ未来へ  
(砺波市・庄川町合併協議会設置)..... 2~3
- 議会だより..... 4~9
- 平成15年度予算の概要..... 10~13
- くらしのカレンダー..... 15
- みんなのひろば ~まちの出来事~ .....18~19



## 元気にスタート 新学期

きれいな花を咲かせよう!!

小学校の6年1組のみんな  
が花の球根の植替え作業を行  
いました。



# 庄川町

## 未来へ



定例会においても上程され、全会一致で原案どおり可決されました。4月1日には、砺波市・庄川町合併協議会が設立され、平成16年12月の新生砺波市の誕生に向けて、これから正式に協議が始まります。

### 町の花木「江戸彼岸桜」を砺波市へ

3月22日(土)にチューリップ四季彩館で開催された花と緑のフォーラムで砺波嵐山桜保存会のご厚意で砺波市に譲られた町の花木 江戸彼岸桜の苗木100本と町木のユズの苗木が記念樹として砺波市長から市民の皆さんに贈られました。砺波市では、毎年結婚や出生・新築を祝い市民に記念樹が贈られています。

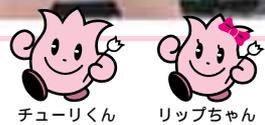
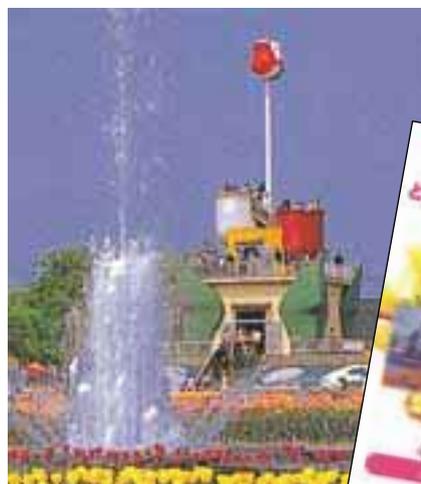
幸せを願う家庭の庭できれいな花を咲かせてくれるといいですね。



2003

### となみチューリップフェアに みんなであてね

砺波市民には、毎年広報といっしょにチューリップフェアの入場券が配られています。今回、砺波市のご厚意により今月号の広報に、同じ入場券が同封されています。是非、この機会にチューリップフェアに行ってみましょう。



# 力を併せ



富山県のハート



## 砺波市

3月13日、庄川町議会定例会(第2回)が開催され、砺波市・庄川町合併協議会の設置について審議された結果、賛成多数で原案どおり可決されました。

また、合併協議会設置の議案は、同日砺波市議会

手と手を  
取り合って



がんばりましょ

### 砺波市と庄川町が結ばれる!

癒しと交流の場として整備が進められています

### 庄川水辺ふれあいロード



庄川町から砺波市にかけての河川敷には、弁財天などの歴史的な資源や砺波総合運動公園などのレクリエーション施設が整備されています。国土交通省北陸地方整備局富山工事事務所では、ふれあいロードとして庄川河口から約26km上流(庄川町水記念公園手前)までの整備を計画中です。

そして、豊かな自然空間を子どもや高齢者、障害者など多くの人の癒しや交流の場として利用できるように、堤防道路から河川敷への通路(坂道)は、緩やかな傾斜(バリアフリー型)に整備されています。砺波市と庄川町区間は、平成15年度の完成予定で計画されています。

### 砺波市斎場の利用について

4月1日より、砺波市斎場を利用する場合は、砺波市民と同額の使用料で利用できるようになりました。

使用料は以下のとおりです。

(単位:円)

区分	種別	単位	使用料
火葬炉	12歳以上の死体	1体	15,000
	12歳未満の死体	1体	10,000
	死産児	1体	5,000
汚物炉	産汚物	1産	5,000
	身体の一部	1件	5,000
	愛玩用小動物	1匹	7,000
	死亡者の布団類	1件	5,000
霊安室	死体	24時間	2,000

なお、井波町火葬場については、従来通り使用できます。

# 議会だより

## 3月議会定例会・日曜議会開催・合併協議会設置

庄川町議会定例会(第2回)が3月7日から11日間の日程で開催され、初日の7日は、議案24件を一括上程し、町長より町政報告、議案に対する提案理由の説明を行ったあと、議案を各委員会へ付託しました。

より多くの町民の皆さんに町政に関心をもっていただくため、2日目の3月9日に日曜議会を開催し、代表並びに一般質問を行いました。議場のほか、福祉センターに大型スクリーンも設置し、約60名の方が傍聴されました。

10日には建設委員会、11日には総務委員会が開催され、付託議案を慎重審議し、最終日17日日本会議において、各委員長報告が行われました。付託された議案は原案どおり可決されました。

13日には、市町村合併特別委員会が開催され、付託された砺波市との合併協議会の設置について慎重審議され、同日、本会議において可決されました。

また、砺波地方衛生施設組合議会議員の選挙について他2案件が追加上程され、いずれも当選・同意となりました。

### 代表・一般質問

質問 庄嵐会代表

山森文夫議員

答弁 藤森町長

#### 質 財政について

平成15年度町民税と固定資産税の積算根拠について

個人町民税については7・3%の減収で計上し、法人町民税については、新年度は大幅な減収となる予定で24%の

減を見込んでいます。固定資産税は、土地・家屋は評価替えの年であるが、1%の増で計上した。交付税と臨時財政対策債について

臨時財政対策債は、平成13年度から3力年に限り、地方交付税の不足額を補てんするために発行されるものである。今までの繰上げ償還の効果により町債残高が増加しないものと見込みをたてているので

ある。

#### 経常経費の抑制と工夫策について

通常に前年同月対比により変動の確認するとともに、特に単独事業については経費節約に努め、また、常に危機感を持って新しい発想に努力するように指導していく。

#### 町財政の健全性について

類似団体と比較して、「財政力指数」はやや上回り、「起債制限比率」は低く良好である。「経常収支比率」においても弾力性があり、健全財政を維持している。

#### 道路整備について

新湊庄川線(五ヶ)整備について

中部スーパー農道から西側240mの区間について、地権者全員と土地売買契約が締結され、道路改良工事にあわせては場整備を実施する体制が整えられている。今後五ヶ交差点までの事業用地を確保し、順次改良する計画である。砺波市にまたがることから、砺波市と連携をとりながら支援していきたい。

#### 中部スーパー農道の延伸について

主要地方道高岡庄川線に接続する方向で砺波市と協議・検討していかねばならない。行政区域はすべて砺波市であり、両市町が連携を密にして前向きに取り組んでいきたい。

#### 環状線について

3月中旬に支障物件の取り壊しが完了する予定であり、一日も早く全線開通するよう残る2名の地権者に対して鋭意交渉していきたい。

#### 藤橋について

2月末日に地権者全員との契約を取り付けることができ、3月下旬に右岸側橋台設置工事を発注される。今後は、早期完成に向けて庄川町及び藤橋整備促進期成同盟会として、国・県に対し積極的に要望していく。

#### 第三セクターの今後の対応について

庄川開発株式会社については、元利償還が完了するまで引続き財政支援をしていく方針である。庄川源流については、温泉の自噴により必要経費が下回り、健全経営が堅持されている。宣伝広告事業について、引き続き支援していく。庄川グリーンメンテナンズ株式会社については、会社として経営健全化に努力していただき、安定経営へ転換できるように指導・援助していく。

#### 定住化促進事業奨励金の一部廃止と継続について

定住化促進事業奨励金は国勢調査結果でも明らかのように、人口減少に大きく歯止めをかけてきた。しかし、町の財政

状況を踏まえ、合併を視野に入れたときの財政負担を考慮する必要から、激減緩和を3年間で調整するものと、現在受給者には権利が消滅しないよう配慮した。

今後は、砺波市が実施している現行制度を十分活用するとともに、第3子出産・育児に関する助成措置は内容を変えてでも継続していきたい。重要な課題であり、法定協議会の中で十分検討したい。

#### 自治振興会の補助金制度について

この補助金は税の徴収に必要な人件費等について納税貯蓄組合に補助されてきたが、納税者の多くが口座引落しに切り替えられ、本来の目的が薄らぎ、また、補助金の使途が町内会経費に当てられている事等から国県より違法であるとの指摘を受け、他市町村では廃止された。平成10年より制約のない制度として自治振興補助金として補助し、各区の貴重な財源であることは理解する。砺波市と合併になれば、おおよそ一世帯当り一百万円の減税となり、自治会への負担金が増額されても、減税の効果で賄えるものと考えられており、ご理解いただきたい。

質問 庄嵐会代表  
山森文夫議員  
答弁 田上教育長

■小・中学校校舎の耐震性と今後の整備について

■小・中学校とも建築後数十年が経過し、いずれも耐震基準を満たしていない現状である。町財政状況は大変厳しく、校舎の耐震補強や大規模改修には多額の費用を要する。今後とも教育に関する要求の重点項目として、各方面へ働きかけ、整備実現に努力したい。

■学力のアップと生きる力について

■教科の点数や平均点など、全国的に従来より劣っているデータが公表され、気掛かりな面もある。しかし、点数には表せない学力については、従来より大きくのびている。「生きる力」はこの点数に表せない力であり、社会で求められる大切な資質であり、学校行事等とおして、一層のばしたい。学力増強では、新1年生に別枠で講師の派遣や、3・4年生では算数の補助教員を配置することにしている。

「基礎・基本の定着」と「確かな学力」を身につけさせることが重要であり、強調していきたい。

質問 石黒久敬議員

■庄川町行政全般に関する総括質問

総務課 答弁 新川課長

・職員の質的向上について

■職場での指導はもとより、接遇に関する研修等参加させ、住民から信頼される職員となるよう配慮していきたい。管理職についても資質向上のための講習会等へ参加させ、自己研鑽に勤めさせ、指導的立場と町民のためにどうあるべきか認識させ指導していきたい。

企画調整課 答弁 石黒課長

・合併のスケジュールについて

■本定例会で議決をいただいた後4月1日に法定協議会を設立する予定で計画を進めている。合併重点支援地域の指定制について議決を賜れば14日に副知事と協議し、その後改めて知事と面談を行う予定である。4月から事務事業の一元化調整の分科会、専門部会、幹事会を開催し、協定項目の協議決定を行い、条例のすり合わせや新市建設計画を協議し、1年余をかけて合併の骨子を策定していくものである。

新市議会議員の選出方法、定数については、法定協議会において両市町の議員さんの



意見も十分考慮された上で検討され決定されるものである。

財務課 答弁 前野課長

・入札制度(設計価格と予定価格並びに落札率)について

■設計価格は富山県の単価表、歩掛表に基づいて適正に積算され、職員が変わっても同一設計価格になるものである。予定価格は町長が諸般の事情を考慮の上、厳正、公平に決定される。県の単価表、歩掛表は公表されているので、入札者が適正に見積もりされれば当然設計金額に近いものとなり、入札の落札率は当然適正なものであると認識している。

・平成14年度において途中、予算割れになった原因と今後の対応について

■普通交付税において14年度

交付額は当初見込みよりも下回り、13年度よりも13.9%の大幅な減額となったものである。地方交付税は年々減ってきており、再び予算割れしないよう新年度予算はあらゆる情報を基に積算を行った。しかし、現段階では国の基準が決まっておらず、今後の財政運営には最大の注意を払い、万全を期したい。

住民課 答弁 庄下課長

・国民健康保険(特に介護保険)について

■自己負担限度額を超える高額療養費の現物支給については70歳以上の方の入院においては超えた分が支給されている。70歳未満の方は支給申請書を保険者に提出しなければならぬこと、世帯合算が発生すると算定方法が異なることから現時点では現物支給は困難である。

介護納付金の税率は、毎年度納付金に合わせて見直しをしており、平成15年度においては介護給付費の増額等により止むを得ず税率を引き上げることとなったものであり、被保険者の皆さんに介護保険の制度を理解していただけるよう周知を図りたい。

介護保険サービスに対する上乗せサービスについては、町独自に行うとすれば負担の公

平を欠くこと、また、サービスを行うほど保険料が高くなること、いわゆる横出しサービスについてはほとんどが国のメニューにあり、国庫補助制度を利用したほうが有利であることなどから、安易な導入はできないと考えている。

・障害者並びにその他の弱者に対する対応について

(ア)知的障害者の庄川福祉作業所について

■作業所の場所については、平均利用者が1日当り3〜4人であり、また場所、使い勝手も良く、狭いながらも移動は希望しておられないので、今後状況を見て相談に応じたい。作業所の設置目的は、在宅の心身障害者で雇用されることなどが困難な方々に対し、仕事を通して、生活指導など自立を助長すること、社会に参加することを目的としている。今後も仕事の確保等の支援や自立に向けたさまざまな支援策を検討したい。

(イ)自殺の防止と家族・子供たちに対する精神的ケアについて

■町では、保健センター、社会福祉協議会で定期的に相談日を開設している。特に心の障害については保健センターを窓口として、砺波厚生センター等と連携し相談体制を整備している。家庭、地域社会

のサポート体制が求められており、多方面からの理解、協力を得ながら防止対策に取り組みたい。

#### 産業建設課 答弁 大浦課長

・「庄川あゆまつり」の継続と「庄川水まつり・庄川ゆずまつり」の更なる発展について

☞「庄川あゆまつり」は町制施行50周年記念事業の一環であり、平成15年度は実施しながら、鮎の塩焼きが大変好評で、「庄川水まつり」の中で検討していきたい。

・安全な食べ物を作って食べる生活と、非農家の畑作地借地料金の制度化について

☞町では過去2回、消費者自らを作る「ふれあい農園」を企画し募集したが問い合わせはあったが実現しなかった。希望者があれば再度企画したい。標準小作料では、県内で畑の料金設定をしているのは利賀村だけであり、個々の話し合いで決定されている。平成15年度は標準小作料の3年に1回の見直しの時期であり、検討事項として農業委員会へ提案したい。

・県議会の「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例」について

☞他市町村に遅れることなく、地元の方々と十分協議し、前向きに検討したい。

・公共工事の「オーダーメイド化」について

☞町でも過去に林道三谷線等において、必要な原材料を地元へ提供し、熱意ある労力奉仕で取り組んでいただいている。最小の経費で最大の効果を上げることができ、今後とも必要に応じて弾力的に取り組みたい。

#### 教育委員会

教育課 答弁 中島課長

・「地産地消」と「スローフード」の教育現場における取り組みについて

☞学校菜園で児童・生徒が育てた野菜を学校給食で活用することについては、野菜類を育て食材に感謝する気持ちを育む意義は大きいですが、給食1回の必要量や保存等の問題点もあり検討したい。

庄川町の学校給食は、小・中学校とも単独校方式の調理で、栄養士が創意工夫し四季を感じるメニューで手作りの料理を給食としている。

体育課 答弁 北村課長

・科学的スポーツトレーニングについて

☞科学的スポーツトレーニングは、競技スポーツの競技力向上を推進する上で特に必要であると考える。しかし、身体の成長段階に応じて総合的

な指導を行う、専門指導員が必要であり、町では専門指導員を配置しておらず、町単独で行うことは難しい。必要があれば、富山県西部体育センターと連携を取りながら、町民の競技力の向上を図ってきたい。

質問 石黒久敬議員

答弁 田上教育長

・「読書」の楽しみと情操教育について

☞庄川小・中学校においても、従来より読書の重要性を唱え、図書室の改良や移動図書館など積極的に指導してきた。しかし、学校週5日制の導入に伴う授業時間削減等で学校が一斉に「朝の読書」を行うことは困難な状態である。読書活動を含む情操教育の重要性は十分認識しており、今後ともいろいろな機会を通して啓蒙に努めたい。

質問 石黒久敬議員

答弁 野村助役

・入札制度の工夫と、随意契約の実態について

☞町内の建設業界はそのほとんどが中小企業であり、発注額も平成3年のピーク時に比べると8分の1という大変厳しい状況である。このような

状況の中で受注希望型の指名競争入札を実施すれば、町外業者が怒涛のごとく入り、また一度に落札されない場合指名業者を総て入れ替えるとなれば、2回目はほとんど町外業者ということになる。これに対する体制整備が整うまで今しばらく時間が必要であり、合併までの期間は、指名競争入札を継続していく。

130万円未満の工事請負契約の場合、随意契約をすることができ、平成14年度では103件4千300万円余であり、ほとんどは道路維持修繕にかかるとのことである。

随意契約の工事は設計を組むことを原則としており、それで見積りを徴収する。平均落札率は97%である。随意契約は特名の部類に入ると解しており、特名の件数は随意契約と同じである。

質問 石黒久敬議員

答弁 藤森町長

☞「新市砺波市」の将来的展望について

合併協議会と平成15年度予算について

☞両市町の良いところをお互いに将来の財政が許す範囲内でいかに住民サービスを求め、新年度予算編成の要求段階から、

砺波市の制度、事業を調査しながら予算化を実施しており、合併協議会ではより詳細な現況調査をすすめ、調整案が決定されると考える。

合併協議会の統一について

☞残念ながら結果として、2つの合併協議会が設置される見通しとなったが、それぞれ一つになる目標を掲げて新市の建設にまい進することが私たちの使命である。将来において、砺波広域圏が一つになることを祈念している。

「新市砺波市」の都市づくり構想について

☞合併協議会の建設計画は、関係市町の住民の意向も踏まえて、更なる発展ができるよう計画を構築すべきである。第4次庄川町民総合計画も考慮し、住民の意向を十分取り入れた快適な生活を送る事ができるようなランドデザインを考えていく必要がある。

再度、藤森町長の政治姿勢を問う

民主的行政について

☞「民主」は住民が主人公であると考えており、各種団体各地区、議会、進探会等に見て回り判断している。町民の幸せは何か、何が真実かを求めている。あらゆる声を公共の用に供するか判断するのは大切であると考えている。

「名も無き町民の、声なき

声の叫びについて

各種団体等のご意見や町へのメールをいつも読んでおり、住民投票は必ずしも必要ではないと感じている。

町長の政治的指導力リーダーシップについて

ここ一番のときは、体ははつても難局をのりきりたい。

質問 藤井 稔議員

答弁 藤森町長

庄川町の人口増加対策事業について

今後の宅地分譲事業について

パブルがはじけて景気低迷の昨今では住宅事情は供給過多であり、行政が宅地分譲を進めることは困難で、宅地開発は民間企業が実施するのが望ましいと考える。今後の土地利用については合併協議会の中で秩序ある土地開発となるよう協議していく。

今後の人口増加対策と地域の活性化について

人口増加対策については、先にのべたとおりである。

自治振興会が中心となって、地区内交流、砺波市の隣接自治振興会との地域間交流により各地区が活性化するように切望する。

合併に向けての環境整備について

新市の主要施設の建設について

総合型「健康センター」建設については、どのような形かはなお検討を要するが、合併協議会の中で新市建設計画の中に盛り込むとともに、町民の健康増進を図るためにぜひ建設が必要であると考えている。町活性化の起爆剤となり、交流人口増加につながるのではないかと期待している。

町道第1号線の延長線の拡幅改良について

砺波市と庄川町を結ぶ主要幹線道路である県道の整備をはじめ、その県道にアクセスする主要町道についても整備を進める必要がある。砺波市と連携をとりながら前向きに検討したい。

質問 松田吉孝 議員

答弁 藤森町長

庄川町農業、農家、機械利用組合等への支援について

庄川町農業、農家、機械利用組合等の将来に向けての在り方方向への取組等の支援について

庄川町は伝統と信用ある水稲種子の産地であるが、庄川町だけを特別扱いしてもらうことは困難な状況である。町

としては、水田経営規模20ha以上で、生産から販売まで一元的に行う集落営農組織を「集落型経営体」として国が助成することから、法人化の推進を積極的に進め、種場にふさわしい運営・体制を堅持していくよう関係機関と協議し進めたい。

県融資制度不適用の場合、町単独融資制度の新設について

新たに町独自の制度資金の創設は財政状況が大変厳しいが、制度資金の見直しがあれば、とらみ野農協管内の市町村で連携をとり検討したい。今後は、法人でないと借入れが難しくなっていくと予想されるので、機械利用組合の集落営農組織化に向けて強力に推進したい。

庄川町民総合計画の確実なる執行について

実施計画における大型事業「健康センター」等の検討状況と今後の予定について

健康センターの早期建設について

建設については、合併協議会の中で新市建設計画に盛り込む予定である。町民の健康増進と介護予防の推進を図るためにも、健康センターの建設が必要であり、これにより医療費、介護保険料等の歯止めにつながるものと考えている。

質問 寺井武彦 議員

答弁 藤森町長

農業基盤整備について

農業基盤整備の用水路の改修及び排水路の整備について

農村振興総合整備基本計画の作成には、農業生産基盤整備だけでなく、農村生活環境整備を含めた農業農村の総合計画を作成しなければ事業採択にならないとの指導を受けており、去る1月に大筋で、庄川町基本計画概要について合意を受けたところである。できるだけ早く基本計画作成業務を発注し、種田地区を中心に、地元の皆さんの要望を反映した組織づくりを行い事

業採択に向けて進めて行く。

質問 寺井武彦 議員

答弁 田上教育長

学校評議員制度導入について

子供の教育、心の教育のための学校評議員導入について

庄川町においては、教育委員や保護者の方々、PTAや学年委員会、地域安全推進委員の方々などの適切なご助言やご指導が学校運営に生かされており、学校評議員制度の導入は今のところ考えていない。しかし、教育情勢の変化や学校現場からの要請等があれば検討したい。

質問 野村政春 議員

答弁 田上教育長

教育基本法について

基本法には欠落部分がある。中間答申は

昨年11月に中央教育審議会から「教育基本法のあり方」について中間報告が文部科学大臣に提出され、「わが国の教育の現状と課題」等幅広く審議され、教育のあり方を根本にまでさかのぼって見直す必要があることなどが話し合われた。今後最終答申にむけて引き続き検討され、国民各階層よりさまざまな議論がよせられ



と思われる。町教育委員会としてもそれらの議論の推移を見極めながら、慎重に対処していきたい。

#### 学校現場では

教育現場においては社会科や道徳の時間そして地域行事への参加などを通して、日本人としてのモラルやアイデンティティを育てるよう指導にあたっている。

質問 野村政春議員  
答弁 藤森町長

#### インフラ整備について

庄川町の表示図形が異状過ぎる。

町内一円の農道・林道を順次町道認定しているため総延長は14.9kmと長く、道路改良率は幅員5.5m以上の道路割合で18.8km、舗装率については舗装延長が約89.2kmで、これらは県の指導による数値である。各地区農道の拡幅と舗装を実施している。県へは、統一された基準による同一数値を示されるよう要望しているところである。

ごみ収集率については、1人当り標準1kgに対し713gを収集しており、287gが生ごみ処理等の堆肥化を行っている数値である。

#### 市町村合併について

平成15年度予算と合併

4千項目にわたる合併のすり合わせの事務事業があることから、新年度予算編成において砺波市の事業内容を調査し、可能なものから新年度予算に反映できるよう指示してきた。その中で調整可能という判断ですすめてきたもので、一部激変緩和を行うおとするものである。

#### 合併前の課題 1号環状線

山森議員さんへの答弁とおりである。

#### 自治振興会

町の条例では区長の任期は2年であり、指導しているところであるが、それぞれ各区の事情もあり、強制できるものではないと考えている。

区の再編はそれぞれの地区で協議されるものであり、自治振興会を中心として、より良い区の再編に取り組んでいただきたい。

質問 山田幸夫議員  
答弁 藤森町長

#### 砺波市との合併について

庄川町の合併後の人口流出は予測できないが、今のままであれば人口の減少傾向は続くと予測される。今後、新市の建設計画の中で交流人口の増加策をどのように計画するか、重要な課題であると考えている。

庄川地区だけの積極的な人口増対策は合併後の地域間に不公平感が出て、一体的なまちづくりの支障になると考えられる。

新市の人口増対策には第3子出産奨励金等の継続を提案し、合併協議会の中でも検討していく。

砺波市役所の事務所スペースや職員数によつては、行政組織の一部を庄川町庁舎に置いておく必要も考えられるが、具体的には、職員の適正化計画の中で検討していくことになる。

#### 青山墓地周辺の整備事業について

墓参道及び駐車場、給水設備の整備が必要であると痛感しており、新年度早々着工の予定である。

質問 藤永 卓議員  
答弁 藤森町長

#### 合併協議会の設立で町民の期待と将来の展望について

合併で国が示す特例債発行の結果について

合併特例債は元利償還金の70%は交付税措置がある有利な起債であるが、残り30%について後年度に負担を残すこととなる。むやみに借り入れすることなく、両市町を対象事業について十分協議し必要

最低限にとどめることが大切である。右岸開発等の事業展開が必要であれば、交付税参入率の高い辺地債を活用するなど、有効な既存制度も十分活用していかなければならぬと考えている。

#### 合併後に予測される周辺部のさびれ対策について

市街地周辺のさびれ防止については、田圃空間整備事業の実施により、潤いと安らぎの空間の創出、地域コミュニティの活性化を通じて賑わいと地域の振興を図っていきたい。さらに新市の建設計画の中に既存の観光資源を生かした庄川町の位置付けをどう捕らえ、交流人口の増加策をどうテザインしていくのか、重要な課題である。

#### 合併は地域の福祉サービス負担と公共料金の値上げをさけるのではないが

現在合併協議会で協議される項目の洗い出しをしており、分化会で調整し、専門部会で協議、さらに幹事会で再度協議を経て合併協議会で決定されることになるので、新市民が負担意識のない行政サービスを展開するよう調整されることを考える。

#### 合併の是非は合併に不安があれば協議会の設置には慎重であるべきでないか

情勢の変化に対応した事業

執行を図ることが行政に与えられた使命であり、今後市民の方々の意見を聞く機会をより多く設け、地域住民が幸せを感じる新市砺波市の誕生に向けて誠心誠意努力していくつもりである。

#### 1号環状線の早期開通について

先の答弁のとおり、早急に開通するよう努力して参りたい。

#### 舟戸荘の廃止に至る経緯と今後の対策について

去る1月31日付けで富山県福祉事業団より2月末をもって営業を休止し、その後廃止の旨の文書をいただいた。

昭和46年より32年間にわたる当時では数少ない保養の場として開設され、町活性化に大きく寄与されてきた。しかし類似施設の増加、施設老朽化等により、町からの継続要請もかなわなかったものである。

施設は当面、県で管理される町にも有効利用ができないか検討依頼があったが、「やまぶき荘」を所有しており、これ以上の運営拡大はできないと考えている。老朽化と耐震構造に問題があること等、改築には莫大な経費を必要とするもので非効率的である。土地の有効利用も重要な判断要素であり、今後の対応を見極めたい。

## 可決された議案

### 【条 例】

証明書等の交付等に係る事務の相互委託について平成15年11月開始予定の「とやま広域窓口サービス」実施にあたり各市町村における事務委託に関する規約を定めるものです。

庄川町水力発電交付金基金条例の制定について東山見保育所遊戯室改修工事の財源として、新年度分水力発電施設周辺地域交付金のうち10,000千円を基金として積立てるものです。

庄川町税条例の一部改正について前納報奨金について県下でも廃止の傾向となっており、2ヶ年で廃止し、平成15年度の交付率を半分の100分の0.15に改正するものです。

庄川町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

し尿汲み取り業務において、下水道整備等により汲み取り量が減少し、これに係る経費が増加していることから、手数料を100ℓ当たり「570円」を「600円」に改正するものです。

庄川町国民健康保険条例の一部改正について健康保険法等の改正により、本年4月より給付率が7割へ統一されることに伴い、退職被保険者、被扶養者の給付率を改正するものです。

庄川町国民健康保険税条例の一部改正について医療費分の税率の見直し、及び介護分の税率を改正するもので、医療分の均等割を23,000円から20,000円に、介護分の所得割0.65%を0.8%に、平均割2,200円を3,000円に改正するものです。

庄川町給水条例の一部改正について庄川町簡易水道事業等給水条例の一部改正について

上記2件は、水道法の一部改正により貯水槽水道のうち簡易専用水道以外(受水槽の有効容量10m<sup>3</sup>以下のもの)も規制対象となり、町長が設置者に対し、指導等を行うことができるよう改正するものです。

庄川町奨学基金に関する条例の廃止について故沖田義吉郎さんが町に寄附された奨学資金により創設されたが、平成9年度以降利用者もなく、ご遺族の意向を踏まえ、元金1,000千円を取り崩し、青少年に役立つ辞書等を購入し、図書館において有効に活用しようとするものです。

### 【予 算】

平成15年度庄川町一般会計予算

予算総額は、3,247,000千円(対前年比2.8%減)です。

平成15年度庄川町国民健康保険事業特別会計予算

予算総額は、602,400千円(対前年比7.5%増)です。

平成15年度庄川町老人保健医療事業特別会計予算

予算総額は、827,700千円(対前年比4.8%増)です。

平成15年度庄川町土地取得事業特別会計予算

予算総額は、100,000千円(対前年比37.5%減)です。

平成15年度庄川町下水道事業特別会計予算

予算総額は、389,400千円(対前年比22.2%減)です。

平成15年度庄川町簡易水道事業等特別会計予算

予算総額は、5,850千円(対前年比19.7%減)です。

平成15年度庄川町水道事業会計予算

水道事業収益は、123,790千円を見込み、資本的収

支については、資本的支出を56,422千円(対前年比78.7%減)にするものです。

平成14年度庄川町一般会計補正予算(第6号)

追加補正額は301,238千円で、補正後の予算総額3,930,020千円で、主な内訳は地域イントラネット基盤施設整備事業180,000千円、財政調整基金積立金100,000千円、養護老人ホーム入所措置費等高齢福祉費10,738千円、県単独道路改良事業等負担金8,400千円、青島小矢部線工事負担金8,500千円等です。

平成14年度庄川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

追加補正額は263千円で、補正後の予算総額582,866千円で、葬祭費200千円、財政調整基金利子積立金63千円です。

平成14年度庄川町老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)

追加補正額は24,607千円で、補正後の予算総額824,216千円で、医療費給付費21,991千円、医療費支給費2,616千円です。

平成14年度庄川町土地取得事業特別会計補正予算(第1号)

追加補正額は10,000千円で、補正後の予算総額170,000千円で、内訳は宅地取得奨励金です。

平成14年度庄川町下水道事業特別会計補正予算(第3号)について

補正額は2,017千円の減額で、補正後の予算総額496,229千円となるものです。雄神処理場施設等工事費の減額によるものです。

### 【その他】

砺波市・庄川町合併協議会の設置について

砺波市と庄川町の法定合併協議会が平成15年4月1日に設置されます。

砺波市斎場を庄川町民の使用に供させることについて

砺波市斎場の使用について、平成15年4月1日より砺波市民と同一条件で使用することができるようになるものです。

庄川町辺地に係る総合整備計画の策定について湯山、落シ、雄神辺地について県との協議が整い、新たに指定を受けることとなり、平成19年度までの5ヶ年間にわたる総合整備計画を策定したものです。

### 【選 挙】

砺波地方衛生施設組合議会議員の選挙について

庄川町青島3468番地 藤森栄次氏 再任

庄川町古上野235番地 藤井稔氏 再任

砺波地方介護保険組合議会議員の選挙について

庄川町湯山9番地の1 山田善久氏 再任

庄川町青島564番地の6 野村政春氏 再任

### 【人事案件】

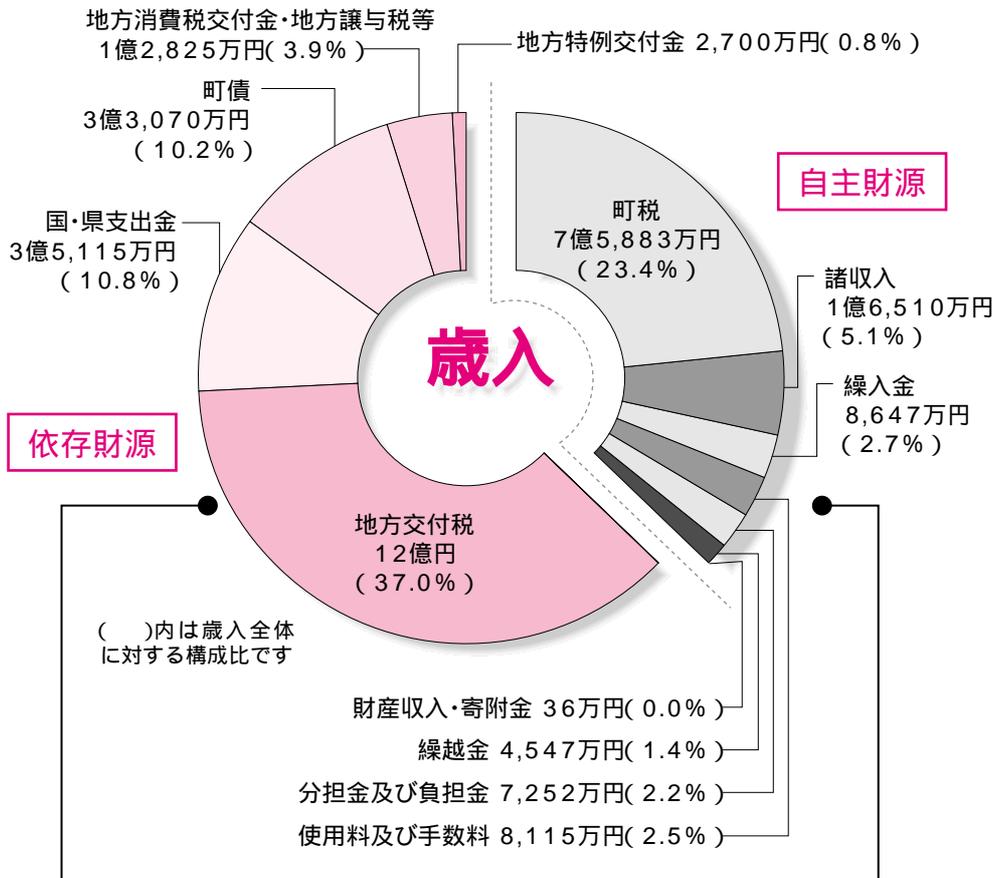
庄川町固定資産評価審査委員会委員の選任について

庄川町青島3657番地の13 横田雅雄氏 再任

# の概要



# 32億4,700万円



一般・特別会計の予算総額は、51億7,235万円(3.5%減)となり、このうち一般会計は、32億4,700万円の前年度に比較して2.8%の減となりました。

歳入では、町税をはじめとして地方交付税で大幅な減少となったことにより、財政調整基金や公施設保全基金などを取り崩して予算編成しました。

また、歳出では、民生費が11%と大幅な伸びを見せているものの、昨年度は町制施行50周年記念事業や農村総合整備事業、消防団創立50周年記念事業などが実施されたことや、これまでの繰上償還の効果によって公債費が大幅な減少となりました。

予算の概要は、ご覧のとおりです。

**依存財源 20億3,710万円**  
 歳入全体の 62.7%  
**依存財源とは**  
 国や県などによって定められる地方交付税や国・県支出金などの財源

**自主財源 12億990万円**  
 歳入全体の 37.3%  
**自主財源とは**  
 町が自主的に収入できる町税や諸収入などの財源

## 【 歳出予算内訳 】

<p><b>消防費</b></p> <p>町民1人当たり 18,700円</p>	<p><b>商工費</b></p> <p>町民1人当たり 32,800円</p>	<p><b>労働費</b></p> <p>町民1人当たり 2,000円</p>	<p><b>民生費</b></p> <p>町民1人当たり 105,300円</p>	<p><b>議会費</b></p> <p>町民1人当たり 12,400円</p>
	<p><b>土木費</b></p> <p>町民1人当たり 52,400円</p>	<p><b>農林水産業費</b></p> <p>町民1人当たり 19,400円</p>	<p><b>衛生費</b></p> <p>町民1人当たり 24,900円</p>	<p><b>総務費</b></p> <p>町民1人当たり 64,800円</p>

(人口は7,256人、園児は268人、児童は373人、生徒は186人、国保は2,477人、老保は1,342人で計算しました。)



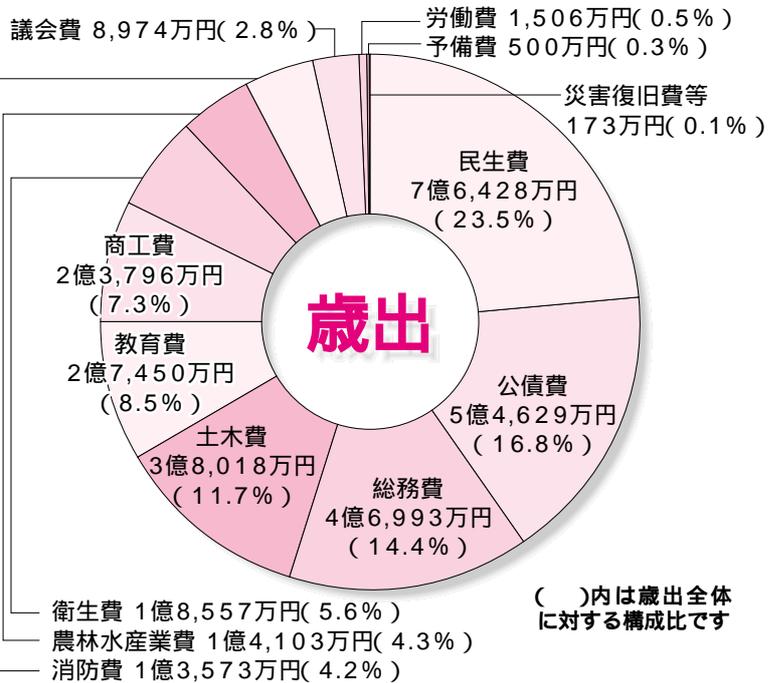
# 庄川町の平成15年度予算

## 庄川町各会計別予算額

一般・特別会計

(単位:万円,%)

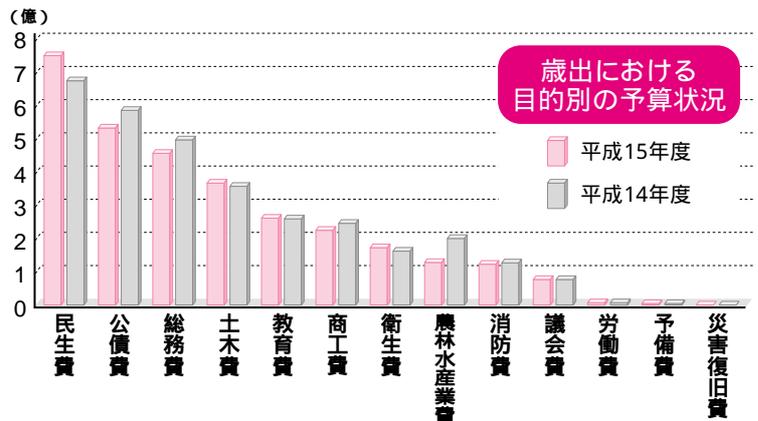
会計区分	予算額	伸率	
一般会計	324,700	2.8	
特別会計	国民健康保険事業	60,240	7.5
	老人保健医療事業	82,770	4.8
	土地取得事業	10,000	37.5
	下水道事業	38,940	22.2
	簡易水道事業等	585	19.7
計	192,535	4.6	
合計	517,235	3.5	



水道事業会計

(単位:万円,%)

区分	予算額	伸率	
収益的収支	水道事業収益	12,379	0.0
	水道事業費用	12,200	1.8
差引	179	54.6	
資本的収支	資本的収入	1,026	94.9
	資本的支出	5,642	78.7
差引	4,616	28.7	



<p><b>国民健康保険事業</b></p> <p>加入者1人当たり 243,200円</p>	<p><b>小学校費</b></p> <p>児童1人当たり 136,500円</p>	<p><b>町債現在高</b> (平成14年度末見込) 町民1人当たり 613,600円</p> <p>(特別会計・債務負担行為額を含めると1,076,500円)</p>	<p><b>災害復旧費</b></p> <p>町民1人当たり 200円</p>	<p><b>教育費</b></p> <p>町民1人当たり 37,800円</p>
<p><b>老人保健医療事業</b></p> <p>加入者1人当たり 616,800円</p>	<p><b>中学校費</b></p> <p>生徒1人当たり 224,200円</p>	<p><b>保育所費</b></p> <p>園児1人当たり 1,177,600円</p>	<p><b>公債費(借金の返済)</b></p> <p>町民1人当たり 75,300円</p>	

# この一年間の主な 事業を紹介します



## 窓口業務の効率化

- ・住民基本台帳ネットワークシステム事業費 460万円  
平成15年8月からの2次稼働に向け整備
- ・とやま広域窓口サービス事業費 82万円  
県内35市町村と住民票発行等の広域化を図る
- ・戸籍電算化事業費 363万円  
戸籍簿の電算化を図り、正確かつ迅速化を目指す

## 生活環境促進

- ・不法投棄物撤去事業費 20万円  
不法投棄防止のため、パトロールの強化と投棄物の撤去
- ・資源ごみ分類表示板作製費 16万円  
スムーズな分別収集化を図る
- ・「ごみ分類の手引き書」作成補助金 10万円  
「環境をまもる会」への補助金
- ・地域家庭美化集団回収補助金 3万円  
運搬車1台につき3,000円を補助
- ・町営住宅三谷団地駐車場整備事業費 150万円  
新たに12台分整備

## 福祉制度の充実

- ・知的障害者施設訓練等支援費 2,981万円  
施設入所者・通所者を支援
- ・身体・知的居宅生活支援費 166万円  
ホームヘルプ・デイサービス・短期入所を支援
- ・ボランティア送迎サービス事業費 5万円  
高齢者や障害者の通院等の送迎
- ・障害者ふれあい温泉交流事業費 25万円  
在宅身体障害者などを一日温泉招待
- ・満100歳祝い金 9万円  
長寿者3名の方にお祝いの贈呈



## 市町村合併推進

- ・法定協議会負担金 850万円  
平成15年4月1日設立の合併協議会への負担金

## 地域情報発信

- ・地域情報レポート事業 52万円  
身近な町内情報を記録するほか、TSTとなみ衛星通信テレビ機を通して放映



## 少子高齢化対策

- ・定住化促進事業費 1,875万円  
新年度からは、制度改正し継続
- ・東山見保育所改修事業費 6,534万円  
2階部分の改修と基金積立
- ・延長保育促進事業費 462万円  
各保育所における延長保育の推進
- ・乳児保育促進事業費 90万円  
6ヶ月児からの保育を実施
- ・保育所地域活動事業費 100万円  
育児教室開催による保護者教育の推進
- ・放課後児童対策事業費 251万円  
各児童館における学童特別保育を実施
- ・種田児童館周辺整備等工事費 430万円  
地域のふれあいの場として整備
- ・生きがい活動支援通所事業費 1,027万円  
デイホーム(あすなる)とやまぶき荘で  
日常動体訓練などを実施



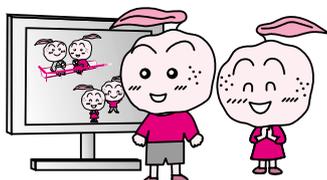
## 主な建設事業

- ・林道整備事業費 2,110万円  
横住奥山線開設工事の継続
- ・水記念公園施設修繕整備工事費 2,500万円  
公園内施設を整備
- ・道路新設改良事業費 4,496万円  
町道第13・15・256・287号線の改良工事を実施
- ・消雪装置設置費 1,853万円  
消雪装置リフレッシュ工事の実施
- ・1号環状線新設事業費 1,780万円  
早期完成に向け整備
- ・もみじ植樹事業費 1,000万円  
約600本の植樹を実施
- ・公共用地先行取得事業費 8,960万円  
公共用地の取得を行う
- ・下水道事業費 3億8,940万円  
快適な生活環境の整備を図る



## 広域行政の推進

- ・砺波広域圏事務組合CATV事業負担金 414万円  
ケーブルテレビ事業に対する負担金
- ・砺波地方介護保険組合分担金 6,607万円  
介護給付費増加により10.5%の増加
- ・クリーンセンターとなみ分担金 3,707万円  
可燃ゴミ処理量の増加等により6.8%の増加
- ・砺波地方衛生施設組合分担金 2,971万円  
し尿、汚泥処理量の増加等により3.9%の増加



## 健康増進対策

- ・保育所むし歯予防事業費 8万円  
親子むし歯予防教室の開催やフッ素洗口を実施
- ・ヘルスポランティア養成講座開催費 20万円  
年14回開催
- ・肝炎予防教室開催費 19万円  
肝炎ウイルスに関する正しい知識を学ぶ(2回)



## 農業振興対策

- ・新規就農者養成研修事業補助金 20万円  
農業就業者研修を受け入れる方に補助
- ・おにぎりふれあい推進事業費 10万円  
小学生と高齢者のふれあいの場を提供し、米消費拡大を図る
- ・散居村景観創造支援事業補助金 48万円  
屋敷林の枝打ち等美しい田園空間の景観づくりに補助



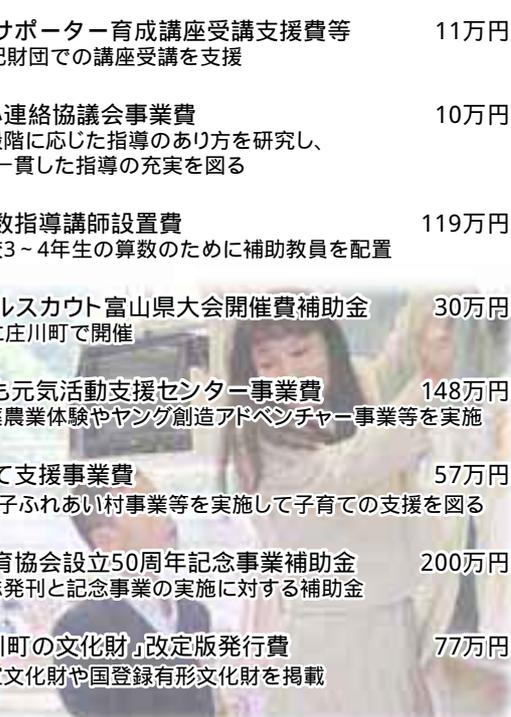
## 消防防災対策

- ・種田地区総合防災訓練費 47万円  
自主防災を強化し、災害に備える
- ・自動消火器設置補助金 100万円  
ウツカリ火災を防止するため、設置費の1/2を補助
- ・防火水槽等設置工事費 1,010万円  
防火水槽、消火栓、消火栓ホース箱を整備



## 教育振興対策

- ・保育サポーター育成講座受講支援費等 11万円  
21世紀財団での講座受講を支援
- ・保・小連絡協議会事業費 10万円  
発達段階に応じた指導のあり方を研究し、保・小一貫した指導の充実を図る
- ・少人数指導講師設置費 119万円  
小学校3～4年生の算数のために補助教員を配置
- ・ガールスカウト富山県大会開催費補助金 30万円  
10月に庄川町で開催
- ・子ども元気活動支援センター事業費 148万円  
無農薬農業体験やヤング創造アドベンチャー事業等を実施
- ・子育て支援事業費 57万円  
3歳親子ふれあい村事業等を実施して子育ての支援を図る
- ・町体育協会設立50周年記念事業補助金 200万円  
記念誌発刊と記念事業の実施に対する補助金
- ・「庄川町の文化財」改定版発行費 77万円  
町指定文化財や国登録有形文化財を掲載



ローラのアメリカあれこれ



ゆず香ちゃんが、ローラさんに「アメリカのしつけについて」インタビューしました。

**ゆず香** アメリカの子どものしつけはどのようにされていますか？

**ローラ** アメリカの学校では、非行問題が多く、少しでも非行を減らすような校則が考えられています。ある少年が非行問題を起こしたら、教室を退去させられ、校長に呼び出されることとなります。更に重大な非行を起こしたら、体罰として処罰棒で、お尻をぶたれることとなります。それでも直らない時は家庭謹慎を命ぜられます。軽い非行については、学校で1~2時間居残りさせられます。

**ゆず香** 日本とアメリカのしつけについて、何か違いがありますか？

**ローラ** 日本では授業中の私語は大したことはないと思われていますが、アメリカでは厳しくしつけられます。提出物についても期限まで提出されなかったら、その教科は0点となり、落第させられることもあります。家庭でのしつけはそれぞれ違いがありますが、

処罰棒でぶたれたり、謹慎させられたりします。謹慎させられると、友達に電話することも、テレビを見ることも禁じられます。私が6歳になると、私の家庭では、食器洗い、家畜の世話、部屋掃除などをさせられました。年齢がいくにつれて、仕事量が増え、責任も重くなります。家事をこなせないことがあった時は謹慎させられたこともあります。日本では、子ども達は勉強と部活動さえしていればいいので、アメリカとはとても違っているのが驚いています。

**ゆず香** 大人になればどうですか？

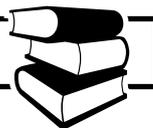
**ローラ** 18歳になると、完全に家庭から独立するよう求められます。18歳を過ぎても親に頼ることは無責任だと思われています。私が大学生になった時に自炊し、生活費はもちろん、車購入や授業料の支払いも、全部アルバイトをしながら自分でやっていました。日本の社会では、グループや地域のまとまりによって動いていますが、アメリカの社会は、あくまで個人を中心に動いております。この文化的違いは学校生活や生徒の活動のみで強く感じるのです。



交流日記

BOOK

図書館



おすすめの1冊

「ブレイブ・ストーリー 上・下」

宮部 みゆき 著

東京下町の大きな団地に住み、新設校に通う小学5年生の亘は、幽霊が出ると噂される建設途中のビルの扉から、剣と魔法と物語の神が君臨する広大な異世界 - 幻界(ヴィジョン)へと旅立った...時代の暗雲を吹き飛ばす大長編。



新着図書

小説	忘れ雪	新堂 冬樹
	モラルの罾	夏木 静子
	おこう紅絵暦	高橋 克彦
	十津川警部の事件簿	西村 京太郎
エッセイ	もう一つの出会い	宮尾 登美子
	一寸さきはヤミがいい	山本 夏彦
一般書	電池が切れるまで	すずらんの会
	明日の日本への贈り物	日野原 重明
	家にいるのが楽しくなる本	中山 庸子
児童書	なかよしこぐままんなか	はたこうしろう
	にんたま! かいぞく! ウミボウズ!	尼子 騷兵衛
		ほか多数

この他の新着図書は、庄川町ホームページで紹介しています。

開館時間	火~木曜日	9:30~18:00
	金曜日	9:30~20:00
	土・日・祝日	9:30~17:00
休館日	月曜日	7日、14日、21日、28日
	振替休館	30日

# くらしの カレンダー

4月5日 ▶ 5月10日

日曜・祭日連絡医院

(診療時間 午前9時～午後5時)

## 一般診療

4月13日(日) 細川産婦人科クリニック (福光) ☎ 52 - 2000  
 4月20日(日) 正木医院 (福光) ☎ 52 - 0876  
 4月27日(日) 松田外科医院 (城端) ☎ 62 - 2168  
 4月29日(火) 山見内科医院 (井波) ☎ 82 - 8200  
 5月3日(土) 吉岡整形外科 (福野) ☎ 22 - 7700  
 5月4日(日) 富田整形外科クリニック (福光) ☎ 52 - 8800  
 5月5日(月) 城端理休クリニック (城端) ☎ 62 - 3325

## 歯科診療

4月13日(日) 菅野歯科医院 (砺波) ☎ 32 - 2151  
 4月20日(日) 芳尾歯科医院 (砺波) ☎ 32 - 2834  
 4月27日(日) 神田歯科医院 (砺波) ☎ 33 - 3223  
 4月29日(火) 安念歯科医院 (砺波) ☎ 33 - 2445  
 5月3日(土) 根尾歯科医院 (砺波) ☎ 33 - 2588  
 5月4日(日) 高田歯科医院 (砺波) ☎ 32 - 2153  
 5月5日(月) チュリップ歯科医院 (砺波) ☎ 32 - 3904

## 健診・相談・予防接種のお知らせ

行事名	対象者	日程	受付時間	実施場所
3か月児健診	H15.1月生	4月22日(火)	PM1:00～1:30	砺波厚生センター
3歳児健診	H11.9～12月生	4月23日(水)	PM12:45～1:15	保健センター
育児相談	希望者	4月11日(金)	AM10:00～	青島児童館
健康相談	希望者	毎週金曜日	AM9:30～12:00	保健センター
三種混合 期(初回)	H14.1月～9月生	4月25日(金)	PM1:00～2:00	保健センター
	H14.10～12月生	5月6日(火)	PM1:00～1:30	
麻しん	H13.7～ 12月生	4月1日(火)	南部医院・平川医院 (但し日曜休診)	
		4月11日(金)		

## 地域情報レポート事業がスタート

～皆さんにふるさとの映像を～

ふるさとの見つめ直し、身近な地域情報(地区運動会や地域の行事、庄川らしい自然、風景)を映像で記録して皆さんにご覧いただく『地域情報レポート事業』がスタートします。

TSTとなみ衛星通信テレビの5ch行政情報コーナーで行政情報と共に“ふるさとの映像”を発信していきますので、みなさん楽しみにしてください。



4/5 土

6 日 水の町美術展 10:00～

7 月

4/7(月) 中学校入学式  
10:00～



8 火

9 水

10 木

11 金

12 土

13 日 第28回春季町民野球大会 9:00～ 町民運動場・弁財天野球場  
町民前期ゲートボール大会 8:00～ 種田農村公園

14 月

一般相談 毎週水曜日 介護相談 4/9(水)  
 障害者相談 4/9(水)・5/7(水) 人権相談 4/15(火)  
 行政相談 4/16(水) 健康相談 5/2(金)  
 法律相談 4/25(金)  
 ↳ 要予約 ☎ 82-3520 社会福祉協議会まで)

15 火

16 水

17 木

18 金

農村環境改善センター 13:30～15:30

19 土

20 日 第7回北日本新聞社杯町民ベタंक大会 8:45～ 町民運動場

21 月

中国語講座 4/5(土)・15(火)・25(金)・5/5(月)

22 火

農村環境改善センター 19:30～

23 水

2003 となみチューリップフェア  
4/23(水)～5/5(月)



24 木

25 金

26 土

27 日

みどりの日記念植樹  
4/29(火)  
7:30～  
水記念公園



28 月

29 火

30 水

5/1 木

2 金

3 土

4 日

5 月

6 火

7 水

8 木

9 金

10 土

5月3日(土)・4日(日)・5日(月)  
午前9時～午後5時  
場所:水記念公園

### 実演体験

日本一大型木工ろくろ実演  
 工作教室  
 庄川町彫工会 絵皿の実演

### 問合せ先

庄川木工まつり実行委員会  
☎ 0763 82 4316





# 元気っ子庄川っ子



## 青島保育所 おいしくできたよ!

2歳児の子ども達がおやつ作りに挑戦です。先生に“しろくまちゃんのホットケーキ”の絵本を読んでもらった後、お話を思い出しながら、みんなでホットケーキを作ることになりました。

材料を大きなガウルにいれて泡立て器で混ぜ合わせようとすると、子ども達は「僕にも混ぜさせて」「私も」と、競うように手伝ってくれます。出来上がったケーキダネをホットプレートに流し、焼き上がりを待つ間も、「甘い匂い」「プツプツができた」などと子ども達の声は途切れることがあ

りません。

ホットケーキが焼けたところでココアを入れて、みんなでおやつの時間です。おいしそうに焼きたてを頬張る子ども達の様子に、先生達の口元も思わずほころんでいました。

保育所では、小さな子ども達にも手作りの楽しさを体験させる機会を積極的に取り入れていきたいと考えています。



## 小学校 卒業・・・そして 入学

3月には、卒業生を送る会を行いました。1年生から5年生までの子どもたちは、この日に向けて準備を進めてきました。どうしたら6年生に喜んでもらえるだろうか、思い出の1ページになるようにするにはどうしたらよいかなど、知恵を出し合って考え合ってきました。

そして、当日、1年生はペンダントをつくり大きな6年生の首にかけてあげました。2年生は、6年間でどれだけ成長したかを×クイズにして答えてもらいました。3年生は、心を込めて合奏をしました。4年生は、英語の歌を歌って楽しん

でもらいました。そして、5年生は

在校生の最上学年として、事前に集会の場所の飾りつけをし、当日は6年間の思い出を劇で表現しました。一所懸命に演じる在校生の姿を見て、6年生の子供たちも「卒業」を意識し、小学校生活の締めくくりを改めて感じたようです。何ごとにも誠心誠意取り組む6年生が卒業し、4月、新たに新入生74名を迎えました。



## 卒業式

3月17日(月)第56回卒業証書授与式が行われました。心配された前日からの雨もあがり、うららかな春の日、72名の卒業生を始め、全校生徒は一人の欠席もなくこの日を迎えることができました。会場には、藤森町長を始め、山田町議会議長、太田PTA会長など、多くのご来賓に参列をいただき、花を添えていただきました。また、体育館正面右上には卒業生の寄贈品である真新しい校訓の額が掲げられ、華やかな雰囲気盛り上げました。

式辞の中で福富校長は、夢を抱き続け、努力を続

けることの大切さと、親や家族への感謝の気持ちを忘れないことの大切さを卒業生にはなむけの言葉として贈りました。

齊藤静香前生徒会長が答辞の中で、数々の思い出と感謝の気持ちを述べるとともに、後輩たちに生徒会活動の継続発展を託しました。

体育館に響き渡る校歌を最後に式を終了し、卒業生たちは元気に中学校を巣立ちました。



先生ありがとう(校門にて)

# スポーツ 結果

## 第8回町民室内ベタンク大会

とき 2月23日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 33チーム

1位 中之島21区E(齋藤昌夫・但田一彦・齊藤修一)

2位 はつか会C(川邊俊雄・高川 豊・小西 武)

## 第10回全日本スノーボードテクニカル選手権大会

とき 2月28日(金)~3月2日(日)

ところ 尾瀬戸倉スキー場(群馬県)

アルパイン部門 男子2位 倉田英毅

## 第16回町男女混合ピーチボール大会

とき 3月2日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 13チーム

1位 青島西部 2位 協会チーム

## 2003年砺波地区小学生バレーボール新人大会

とき 3月2日(日)

ところ 福野町体育館

参加チーム 12チーム

小学5年以下女子の部

2位 庄川町バレーボールスポーツ少年団女子

## 第11回チェリー杯争奪砺波地区小学生バレーボール大会

とき 3月2日(日)

ところ 福野町体育館

参加チーム 11チーム

小学6年の部

1位 庄川町バレーボールスポーツ少年団男子

## 第21回東西砺波郡民体育大会冬季大会スキー競技会

とき 3月16日(日)

ところ タカンボースキー場(上平村)

総合 2位 庄川町

ジャイアントスラローム(大回転)

一般男子F 2位 齊藤 博之

一般男子D 3位 水本 俊一

一般男子C 3位 基藏 正司

一般男子B 2位 坂口 通



## チャレンジデー 2003in庄川 開催予告

5月28日(水)  
友好姉妹町である  
北海道鶴川町  
とチャレンジデー  
で対戦します。

### チャレンジデーとは

午前0時~午後9時までの21時間の間に15分間以上続けてスポーツや運動を行った住民の参加率(%)を競い合い、敗れた場合は相手の町の旗を1週間役場庁舎のメインホールに掲揚するというユニークなスポーツイベントです。詳しい内容につきましては、5月号の広報でお知らせいたします。

## 高校生が全国で健闘

3月27日・28日に開催された第12回全国高等学校剣道選抜大会で高岡工芸高校の宮島 恵さん(金屋)・松井理恵さん(庄)が気合いの入った試合を展開しました。

3月20日~26日に第34回全国高校バレーボール選抜優勝大会が行われ、高岡第一高校の石黒大悟くん(青島)と藤井拓くん(金屋)が晴れの舞台上で活躍しました。



## 総合型地域スポーツクラブ情報 Vol.1

文部科学省(国)では、生涯スポーツ社会の実現に向け、全国の各市区町村に少なくとも一つは「総合型地域スポーツクラブ」を育成することを目標としています。



左のグラフは、週一回以上スポーツを行う者の割合(スポーツ実施率)の推移を表しています。このグラフでも分かるように、年々スポーツ実施率は増加傾向にあります。

このグラフでも分かるように、年々スポーツ実施率は増加傾向にあります。目標としては、二人に一人(50%)となることを目指しています。この目標実現のための施策として「総合型地域スポーツクラブ」の育成を掲げています。現在、「総合型地域スポーツクラブ」は、福野町、小矢部市、福岡町、福光町などにおいて実施されています。

「総合型地域スポーツクラブ」とは  
国や県では下図のような六つの柱を示しています。

### 多様目

いろいろな楽しみ方ができます。

### 多世代

だれでも参加できます。

### 受益者負担

より多くのメリットがあります。

## 総合型 地域スポーツクラブ

### 拠点施設

会員の活動を確保します。

### 一貫指導

計画的に選手育成ができます。

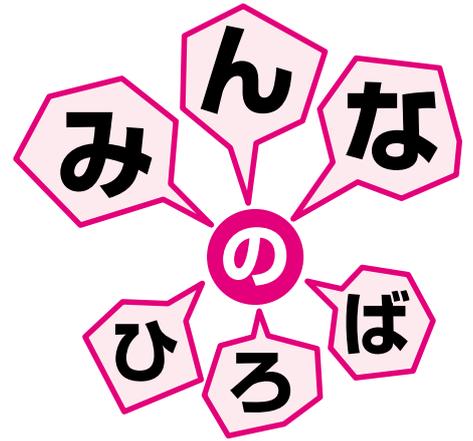
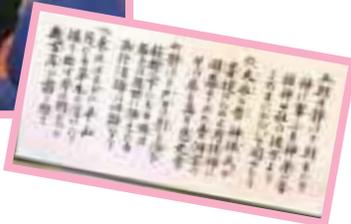
### 自主運営

会員の自主性を生かします。



## 後世に伝えよう 雄神の歌

雄神村時代に歌われていた村歌を、後世に伝えるために画像と音声をビデオに収めました。この村歌は、地区の代表的な史跡の弁財天、山上が池、壇の城跡、恩光寺、西行塚などが歌詞に盛り込まれ、格調高い曲になっています。なお、この時に収録されたビデオ映像は、TSTとなみの5chで放送予定です。みなさんお楽しみに。



～ まちの出来事 ～

皆さんからの身近な情報、地域の活動など、町の情報の提供をお待ちしています。

企画調整課 ☎82-1905



## 消防団春季訓練 頑張れ女性団員

3月23日(日)古上野地内において消防団の意気高揚と緊密な連携を図ることを目的とした、消防団春季訓練が実施されました。

この訓練は町特有の庄川嵐が吹く時節の、強風時を想定した実戦訓練で、女性団員も放水や後方支援に大活躍でした。

訓練終了後、平成14年度消防定例表彰伝達式が行われ、次の方々が受彰されました。

### 消防庁長官表彰

永年勤続功労章 副団長 松井 仁

### 富山県知事表彰

功績章 副団長 吉岡 由一

精勤章 第三分団 分団長 小谷 秀三

### 富山県消防協会長表彰

功績青花章 第二分団 分団長 原田 清

功績黄花章 第三分団 部長 藤井 俊英

機関員章(赤) 第三分団 副分団長 西元 三郎

勤続緑花章 第一分団 部長 瀧本 良生

第二分団 班長 齋藤 幸二

第四分団 団員 廣嶋 隆

勤続銀章 第三分団 班長 谷口 恭博

第四分団 団員 新井 和宏



## にゃんだソーラーがお引越

平成4年に能登で開催されたソーラーカーレースで好成績を収めた、関西電力(株)庄川電力所の『にゃんだソーラー』が3月31日(月)に町へ贈呈されました。今後は、水記念公園大駐車場に展示しますので是非、みなさんご覧ください。

## 舟戸湖上遊覧船「あゆまる号」運航廃止について

舟戸湖上遊覧船「あゆまる号」は、4月から運航を廃止いたします。

平成2年度から平成14年度までの13年間で延べ約28,000人の方にご利用いただき、ありがとうございました。



## 小さなボランティア活動が大きな成果

1月21日(火)に小学校6年生の総合的な学習の一環として、足の不自由な人の役に立ちたいと、学習発表会などで募金活動を行い車椅子

1台を、また、3月8日(金)中学生の代表がアルミ缶と40年前から集めてきたベルマークで購入した車椅子2台をケアポート庄川に贈りました。今回、小さなボランティア活動が数十年たつて大きな成果となりました。



## みんなで学ぼうよ

### 平成14年度 町生涯学習フェスティバル

3月2日(日)ふれあいセンターにおいて生涯学習フェスティバルが開催されました。

午前中のワークショップでは、マジック・パルーンアート、越中庄川玉すだれ、ニュースポーツなどの体験コーナーをはじめ、子どもお茶室や子ども科学教室、町連合婦人会によるフリーマーケットなどで賑わいました。

午後からは、「富山県民海外派遣事業に参加して」をテーマに武田典子さん(庄)の事例発表や子どもマジック・玉すだれ教室受講者の「越中庄川玉すだれ」の発表がありました。

記念講演では、前駐ロシア大使の丹波 實さんが「ロシアの内外情勢と日ロ関係について」と題してご講演されました。

また、町の社会教育や文化向上のためご尽力された方々に教育文化表彰、併せて「第6回川の情景を詠む」最優秀短歌の表彰及び「第5回読書感想文コンクール」最優秀作品の表彰が行われました。

受賞者は次のとおりです

#### 庄川町教育文化表彰(敬省略)

##### 功労表彰

池田 久信(金屋) 太田ユキエ(金屋)  
 藤永 忠孝(示野) 山本 純子(金屋)  
 松村外喜美(青島) 富樫 雄二(青島)  
 白山 昌人(金屋) かたかご会(団体)



#### 第5回 読書感想文コンクール(敬省略)

##### 一般の部

最優秀賞(読売新聞社賞) 田畑順司郎(金屋)  
 優秀賞 谷口三千代(三谷)

##### 中学生の部

最優秀賞(北陸中日新聞社賞) 岩原 奈穂(2年)  
 優秀賞 藤井美由紀(3年) 柴田 麻美(1年)

##### 小学生高学年の部

最優秀賞(富山新聞社賞) 高田 彩美(6年)  
 優秀賞 端谷 祐人(6年) 中嶋 万葉(4年)

##### 小学生低学年の部

最優秀賞(北日本新聞社賞) 齋藤 未吹(3年)  
 優秀賞 松山 佳苗(2年) 有澤 美桜(1年)

上級救命講習の開催について

適切な心肺蘇生法・応急手当を学ぶ、上級救命講習が実施されます。修了者には、修了証が交付されます。

是非、この機会に受講されませんか。

日時 4月20日(日)  
9時～17時30分

場所 砺波市大辻501番地  
砺波広域圏消防本部

受付締切 4月10日(木)

連絡先 井波庄川消防署  
☎82-0119

狂犬病予防注射は必ず受けましょう

犬の狂犬病予防注射の接種は飼主に義務付けられています。

下記の日程で予防注射を実施しますので、必ず受けさせましょう。

予防注射実施日程

平成15年4月25日(金)

場 所	時 間
庄川町役場	9:00～12:00
雄神体育館	13:30～14:00
種田コミュニティセンター	14:30～15:00

当日、予防注射を受けない場合、かかりつけの獣医で注射をし、役場まで必ず届出て下さい。

当日、犬の糞処理用袋を斡旋いたしますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。(詳細については狂犬病予防注射案内のハガキを御覧ください。)

問合せ先

住民課保険衛生係  
☎82-1902



し尿汲取り手数料が変わります

平成15年4月1日よりし尿汲取り手数料の額が下記のとおり変更になりました。

旧	新
100 <sup>円</sup> 当り	100 <sup>円</sup> 当り
570円	600円

庄川木工まつり開催

日時 5月3日(土)～5日(祝) 午前9時～午後5時

場所 水記念公園

庄川挽物を一堂に集め、ケヤキの名木や形が変わった珍木などを販売する木材市のほか、白木の皿に絵付けを楽しむ工作教室や日本一の大型木工口クロの実演もある。



ごみ袋の形状が変わります

現在使用しているごみ袋が破れやすい、縛りにくい等のご意見があり、ごみ袋の形状・材質を変更することになりました。

形状はレジ袋形でマチと持ち手がついており、材質も現在のものより破れにくい材質になります。

新しい袋は、現在の袋の在庫がなくなり次第、同価格で店頭販売いたします。

雄神処理施設機能強化工事について

平成14年3月から施工しておりました、農業集落排水事業雄神処理施設機能強化工事が2月末に完成しました。

この施設は、雄神地区の下水道処理施設として、昭和63年7月に供用開始し地区の生活環境を改善し、農業用排水路等の公共水域の水質保全に努めていましたが、定住人口等の見直しにより、1系列の増設と既設処理施設の処理槽の防食、脱臭装置改修等の工事を施工しました。



国保退職者医療制度加入者の皆さんへ  
医療費の窓口負担が変わります

平成15年4月1日から国保退職者医療制度に加入されている方が病院等へ受診された時の自己負担割合が改正されました。

これは、被用者保険(会社等にお勤めの方が加入している保険)の一部負担割合(2割から3割に変更)に併せたものです。

70歳未満	変更前(平成15年3月31日まで)	
	外 来	入 院
退職被保険者本人	2 割	
被扶養者	3 割	2 割

70歳未満	変更後(平成15年4月1日から)	
	外 来	入 院
退職被保険者本人	3 割	
被扶養者		

- ・70歳になると負担割合は1割又は2割に変わります。
- ・0～2歳の被扶養者は外来、入院ともに2割です。

\*退職者医療制度は、国保加入者で厚生年金や各種年金を受けており、加入期間が20年以上もしくは、40歳以降10年以上ある方です。

加入手続きは、年金受給権の発生後、年金証書を受けてから14日以内に届出てください。

届出に必要なもの

年金証書、国保の保険証、印鑑

### 閑乗寺高原夢木香村 よりお知らせ

木の香りと夢いっぱいのコテージに家族やグループで泊ってみませんか。また、テニスを楽しむこともでき、特に炭火使用のバーベキューの味は格別です。

皆様のご利用をお待ちしております。 **申込先** ☎82 - 6371



### 定住促進奨励金制度の 見直しについて

町では、活力ある町づくりを推進する上で基盤となる人口の確保を最重要課題として、平成3年度より各種奨励金制度を実施しています。

今回、町では厳しい財政の状況等を考慮し、議会と協議し、各種奨励金制度について一部見直しをしました。その結果、奨学奨励資金の新規受付が中止となりましたが、その他の結婚祝金、第3子出産奨励金、第3子育児奨励金、定住促進奨励金、住宅奨励金は引き続き実施します。

**問合せ先** 企画調整課 ☎82 - 1905

### 特別養護老人ホーム入所 基準の適正化について

県、介護保険組合、市町村及び県老人福祉施設協議会では、特別養護老人ホームへの入所の必要性の高い人が円滑に入所できるよう入所基準の適正化を図ることとなりました。

今後、各施設では、本人や介護者等の状況を把握し、入所検討委員会において入所者を決定することとなります。

申込み方法等については、各特別養護老人ホームへお問合せください。

### 庄川パットゴルフ場オープン

4月19日(土)午前9時より庄川パットゴルフ場をオープンいたします。

気軽にどなたでも遊べるパットゴルフで楽しいひとときを過ごしてみませんか？

プレイ料金は、大人500円、小学生以下300円です。

たくさんのご利用お待ちしております。

**問合せ先** 庄川パットゴルフ場  
☎82 - 5353



### 森林は 地球を守る 宝物 緑の募金にご協力をお願いします

緑と水のふるさと、心のふるさとである森林を「自らの手で守り育てる」身近な取り組みとして、緑の募金を実施します。

**募金期間** 4月～5月

1世帯当たり 1本100円以上

\*募金の取りまとめは、各区長さんをお願いしていますので、皆さんのご協力をお願いします。

**問合せ先** 産業建設課都市計画係  
☎82 - 1904

### 献血のお知らせ

**実施日** 4月16日(水)

**受付時間** 12時45分～16時

**場所** 庄川町役場

あなたの献血が、多くの患者さんの力になります。ご協力をお願いします。

### 河川愛護モニター募集

地域と連携した河川行政を進めていくための河川愛護モニターを以下のように公募します。

**活動内容**

河川に対する意見、モニター自身の河川愛護に関する活動の報告

河川事業やイベントなどの感想、意見

担当の河川の自慢話や、河川にまつわる民話などの情報

**応募締切** 5月23日(金)必着

**応募・問合せ先**

富山工事事務所河川管理課

☎076 424 1705

(担当 占用調整係)



### 国民健康保険の加入、喪失に関する届出はお早めに

この時期は、進学や就職、退職に伴う保険の異動が多くなる時期です。転入や転出など国保の資格に関する異動の届出は14日以内をお願いします。

**加入の届出が遅れると**

国保加入資格が発生した日まで遡って保険税を納めていただくこととなります。また、その間は保険証がないので、医療費は全額自己負担となります。

**資格喪失の届出が遅れると**

資格がないのに、国保の保険証を使用してしまうと、後で国保が負担した医療費は、返還していただくこととなります。また、新たに加入した職場の健康保険等と国保の両方に保険料(税)を納めてしまうこともあります。





Vol.

人・心の景  
~南部治夫彫刻展~

軟らかいタッチで石や木をモチーフに、独創性ある作品を制作し、全国各地で作品を発表されています。

〔南部治夫経歴〕

1958 井波町生まれ

1980 武蔵野美術大学彫刻科卒

1986 文化庁芸術家国内研修員歴任

主催 / 南部治夫彫刻展実行委員会

会期 4月5日(土)~28日(月)

開館 午前10時~午後6時

火曜日 休館



南部氏の作品

善意の窓

福祉資金として

庄川町庄 武田忠志さん  
(亡母の供養に7万円)

庄川町天正 石黒静男さん  
(亡母の供養に15万円)

庄川町落シ 吉藤助治さん  
(亡父の供養に10万円)

庄川町三谷 山本小百合さん  
(亡夫の供養に20万円)

庄川美術館へ

庄川町金屋 辻紀和子さん  
(亡夫の供養に20万円(展示備品))

各保育所父母の会より(32万円相当)

東山見保育所へ

品目: おひなさま 1式  
品目: 紙芝居行事用 8冊  
品目: ボール 11個

青島保育所へ

品目: ワンタッチ日除け 1台  
品目: ソフトベンチ 2台

雄神保育所へ

品目: MDステレオシステム 1台

種田保育所へ

品目: ままごとキッチンセット 1式

庄川小学校へ

庄川小学校平成14年度卒業生一同  
(屋外時計 12万円相当)

庄川小学校PTA  
(レクチュアランプ 16万円相当)

庄川中学校へ

庄川中学校平成14年度卒業生一同  
(額装 27万円相当)

庄川中学校PTA  
(横断幕 7万円相当)

広報送付お礼として

兵庫県神戸市 澤田誠治さん  
(1万円)

皆様からのご厚志に対し、深く感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。

INFORMATION

区長紹介

平成15年度、各区をお世話いただく区長の皆さんです。1年間よろしくお願いたします。(敬称略)

1区 明瀬祐一郎	9区 杉森 孝雄	21区 武田 義秋	30区 大蔵外喜雄
2区 松谷 謙三	10区 島田 好彦	22区 山本 勇治	31区 田中 與八
3区 石黒 栄作	11区 但田 清七	23区 島田 洋一	33区 石黒 敬
4区 南部 進	12区 藤掛 重光	24区 里子 大海	34区 原 忠克
5区 上野 亮平	14区 西野 敬信	25区 石黒 吉弘	35区 伊東 甫
6区 藤森 稔	15区 下川 友男	26区 沖田 彰広	36区 米澤 一雄
7区 上田 信一	19区 押見 三郎	27区 但田 進	38区 泉野 外吉
8区 齊藤 市郎	20区 小西 勲	28区 村井 義為	

文化財保護審議委員任命

庄川町の文化財保護に対して適切な助言と指導をいただく、文化財保護審議会審議委員に次の9名の方が任命されました。

任期 平成15年4月1日から平成18年3月31日

No.	担当分野	住所	住所	現・新
1	考古	往蔵 久雄	福野町	新
2	建造物	上野 幸夫	富山市	現
3	天然記念物	柏樹 直樹	砺波市	新
4	郷土史	齋藤 譲一	庄川町	新
5	民俗	尾田 武雄	砺波市	現
6	史跡	松本 文雄	庄川町	現
7	歴史資料	藤井 秀嗣	庄川町	新
8	史跡・歴史資料	稲垣不二男	砺波市	新
9	美術工芸品	林 哲三	庄川町	新

町民のしあわせの実現のために 町政モニター募集

まちづくりのサポート役を務めていただく「町政モニター」を募集します。町民皆さんのよりよいご意見を町政に反映させるために、あなたの力をお貸しください。

募集人数 4人

応募要件 20歳以上で町内在住者

任期 2年間

主な仕事

・モニター会議への出席や町の

イベント、行事への参加  
・町広報への寄稿等

応募方法

官製ハガキに住所、氏名、年齢、性別、職業を明記の上  
〒932-0393 庄川町青島401  
庄川町役場総務課  
「モニター募集係」まで送付  
☎82-1901

募集期限 平成15年4月25日(金)

【退職】	【転出】	【転入】	【退職】	【転出】	【転入】
大西 良美	福富 京子	西嶋 秀文	中筋 正之	石田 有正	朝日 淳
					今井 芳正
					野原 一美
					横山 恵
					前田 直子
					大浦 智子
					小幡 律子
					高瀬 厚子
					島田 直子
					梶田 幸恵
					中島由美子
					小竹 寿子
					古瀬 雅子
					坪本 好美
					長 東 上 平 小 長



# 俳句

庄川俳句会

春の夢庄川百景彷徨へり  
 聖打てば春めく色の香り立つ  
 恋ふ春の色兆しけり雑木山  
 飛沫あげ急ぐ若者寒もどる  
 寒月の雲間漂い我が後に  
 永久に西行が好き花が好き  
 春一番青き天空かけめぐる  
 雪解けの畦に残りし緋のかぶら  
 紙雛を折つて歌つてデーホーム  
 ろう梅の仄かに匂う日暮どき  
 水仙を一元添えて友を待つ  
 古稀過ぎし二人すまいに暖炉あり

松井 寒灯  
 斉藤 尤鶴  
 石山 欣  
 谷口 六友  
 山岡 為義  
 畑 郁子  
 上野 恵子  
 滝 のり  
 坂戸 たつ  
 池田 寿美子  
 山下 他美  
 池田 雅泉

山まゆの会 久保美智子選

花種をわくわく選び夢を馳す  
 茎立ちの大根の畝続きをり  
 春浅し夫の日記を細解きぬ  
 蓮如忌や湖面に月の灯りたる  
 凍星を捉へし頬の張りつめり  
 志功画きし扇の菩薩暖かし  
 春告げる野鳥の声の鋭かり  
 仕事場に春風入れて一服す  
 春月の梢にかかりて梢撫む  
 浮き雲や安達太良山の風眩し  
 汐騒へ古巣ひとつを掲げる樹

有沢美智子  
 飯田小枝子  
 小川 ふみ  
 沖田 泰子  
 押見南美子  
 瀧 昌子  
 堂垂 猷子  
 富樫アヤ子  
 吉田百合子  
 森松さち子  
 久保美智子

# 文化芸術

# 短歌

アカンサス 野村玉枝選

伝はりし家の道具と使ひきて家族で  
 食みしや短き播り粉木  
 老いたれば夢だに思ふ事なきに文化  
 表彰はずかしく受く  
 入選すそれぞれの暗の題名の父母妻  
 吾息の油絵として  
 早春の川の岸辺の猫柳ふつくらと咲  
 きぬくもり感ず  
 日本人の「体内時計」の狂いたる  
 日々のニュースに身を縮めたる  
 向い山移ろひ早し墨衣静寂の森に露  
 の湧きたつ  
 卒寿とは他人の事と思ひしに我も人  
 並何時しか超えて  
 嬉々として孫は両の手差し延べて宙  
 に舞ひ上ぐシャボン玉追ふ

朝倉 捨子  
 太田ユキエ  
 川上 キク  
 川上 光弘  
 木村 和子  
 斉藤キミ子  
 志部谷良一  
 清水 昭子

又一人戦友は逝きけり生存の余命の  
 程はあづける如く  
 透き通る春の光にかがよひて手に絡  
 みくるひとひらの雪  
 ゆく冬の大気ふくらむ川辺りの斑れ  
 の雪や冬草のあお  
 北の國日本の援助何思ふ今日もニユ  
 ースにテポドン発射  
 叔母上は人生こつこつ九十年悲喜こ  
 もこもと歌をたしなむ  
 睨みかけ距離狭めくるタンブカーふ  
 と消えミラーに映える夕焼け  
 オルゴールに合わせて唄うひなまつ  
 り娘や孫らの雛のいとしさ  
 弥生の空限なく澄めりかかるととき黄  
 砂流れ来よ紗をひく如く

長谷 良作  
 藤本久美子  
 松原 樹雄  
 森松 邦子  
 山崎 則子  
 山本 知子  
 吉田 数字  
 野村 玉枝

花壇に  
 素敵な愛称が  
 つきました

町内14箇所の花壇の愛称を募集した結果、右記のとおり愛称を決定し、看板を設置しました。今後も皆様のご協力により、花がいっぱいで夢のあふれるまちづくりを考えています。町民皆さんから、多数のご応募いただきありがとうございました。

花壇愛称決定 一覧表

番号	場 所	愛 称
	古上野地内	古上野西の公園
	種田農村公園	種田ふれあい花壇
	種田コミュニティーセンター前	コミュニティー花壇
	五ヶ地内	五ヶみち花壇
	COOP前	24(ニイヨン)花小道
	アムール横	庄川中央通りガーデン
	三谷地内	三谷ガーデン
	鮎や前	鮎っ子ガーデン
	関西電力㈱社宅横	松川除ふれあい花壇
	町民プール横	ふれあいプール花壇
	二万石用水沿	二万石花街道
	20区公民館横	中之島第一ガーデン
	畑直地内	畑直プチガーデン
	1区公民館横	小川原プチ花壇

# みんなは 町の宝物



このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。

住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、企画調整課へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。

掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却します。



お姉ちゃん、お兄ちゃんと仲良くな。

ひより  
斉藤 日和ちゃん  
(青島)  
父...司 母...麻紀



いっぱい食べて、大きくなってね。

しゅうた  
越知 秀太くん  
(三谷)  
父...学 母...真理子



毎日、お兄ちゃんと仲良く元気にすくすく育って下さいね。

りょうか  
岩田 涼花ちゃん  
(金屋)  
父...敦 母...智美

## この人この顔 この人生

8

倉田 英毅さん  
(五ヶ)



### 「スノーボード人生」

倉田さんは、2月28日から3月2日まで群馬県で行われた「第10回全日本スノーボードテクニカル選手権大会」男子アルパイン部門で2位に輝きました。

倉田さんがスノーボードをはじめたきっかけとなったのは、高校生のとき深夜のテレビ番組でスノーボードが紹介されていて、スノーボードのスケールの大きさをアクションの自由度などに魅力を感じたことからでした。

倉田さんは、普段からスノーボードのためのイメージトレーニング、バランストレーニング、ストレッチを毎日欠かさず、「自分が好きなスノーボードのためだから働くことができる」と冬はインストラクター、夏は農家の長男として農業に従事されています。

また、今年度開催された町のスノーボード教室の講師も務めておられ、「町民の皆さんにスノーボードの楽しさをわかしてもらい、スノーボードを広めていきたい」と語っておられました。

倉田さんは、昨年は3位、今年は2位だったが、来年は優勝をめざしてもっと技術を高めたい」と意気込んでおられます。

アルパインとは、スキーでいうスピードを競う回転競技のことです。

# ふるさとと庄川百景

## 嵐山 まだら模様の エドヒガン 舟戸 合口ダム下より



庄川の景観指定席は、百を数えてもまだ余る。四季のうつろいによって変わる水の色、樹々の色、空の色…。  
京都保津川の嵐山と並び称される砺波嵐山は、この時期、花の緋の山になる。

今は亡きナチュラリスト松岸得之助先生は、エドヒガンについてのご見識が高かった。「エドヒガンは、庄川源流の岐阜県内の山間地から、庄川の流れに添って両方の山肌に着いている。これは、野鳥が桜の実を食べ、種がフンと共に散らされたものだ。」と話しておられた。

嵐山に点々と咲くエドヒガンと、雪どけ水とダムの景観の中にひたたりながら、野鳥のさえずりを聞けば俗界を離れた別天地である。

写真撮影 山田 辰夫氏 / 写真解説 杉森富美吉氏

### 戸籍の窓

#### すこやかに

住所	出生児氏名	性別	保護者
示野	石橋 佳奈	女	浩
天正	米澤 碧	女	義浩
金屋	吉田 剛	男	聖児
金屋	高田 尚	女	智尚
吉野	鈴木 真尋	男	淳
金屋	高田 樹己	女	博
金屋	神下 知子	女	昌也
津島	津島 珠羽	女	忍
大伴	大伴 勇人	男	一貴
岡部	岡部 颯羽	男	旭宏

3/16 3/14 3/10 3/7 3/5 3/2 3/1 2/21 2/17 2/13 日出

#### しあわせに

住所	夫婦氏名
金屋	金本 政祐
砺波市	(金森) 由希
青島	小西 祐樹
砺波市	(小西) 博樹
萩	竹部 晴仁
高岡市	(吉村) 佳英子

#### やすらかに

住所	故人名	年齢	月日
庄	武田ソトエ	89	2/22
落シ	吉藤兵次郎	76	3/9
金屋	辻 四郎	70	3/13
青島	小西 信一	68	3/14
青島	米道 正雄	84	3/15
金屋	米道 徳治	81	3/16
三谷	山本 昭作	76	3/20

(2月21日) 3月20日申出のもののみ掲載

#### 町の人口(3月末日現在)

	前月比	前年比	
人口	7,251人 ( 5)	( 17)	転入 47
男	3,479人 ( 8)	( 21)	転出 56
女	3,772人 (+ 3)	( + 4)	出生 11
世帯数	2,043世帯( 1)	( + 6)	死亡 7

---

高齢人口率	1,807人 ( 2)	( + 19)
幼年人口率	24.9% ( 0.0%)	( + 0.3%)
出生率	968人 ( + 3)	( + 12)
死亡率	13.3% ( 0.0%)	( + 0.1%)

### 編集後記



『子どもたちの笑顔』これが、広報編集者達の合言葉です。これは、子どもたちの笑顔があれば、どんな記事でも絵になるという意味です。

子どもたちは、カメラを向けるとポーズを取って笑顔を見せてくれますが、なかなか自然な笑みを撮りたい私を満足させてくれません。満足させてくれる無邪気な笑顔には、大人とは、違う柔らかい表情、動作があります。そして目は、生き生きとし遠くの未来を見ているように思えます。

4月号から一年間、庄川小学校の児童を表紙にしますので、次世代を担うキラキラと光る星たちを皆さん楽しみにしてください。